

9月号
日進市発行

にっしん子育てナビ

3!あまっ3!



Web版ふあまっぶ
http://kosodate.city.nisshin.lg.jp/famap/index.htm

10月・11月号に カレンダーが復活します。

以前は、月刊ふあまっぶ裏面にカレンダーが掲載されていたことをご存知ですか?
『子育てに役立つイベント』が、ひと目で分かるカレンダーが、手元にあればいろいろ便利です。そこで、10月・11月号でカレンダー面を復活することにしました。

WEBや各施設にて、皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。(詳細は10月号にて)



おつきみどろぼうを 楽しもう!!

『おつきみどろぼうにきました!』と言って家々を回る子どもたちを見かけたことはありませんか?
それは各地で行われている子どもたちのお月見イベント『おつきみどろぼう』です。しかし、中には馴染みのない人や、以前に住んでいた地域とはやり方が違う、という方もいるのでは?
そこで今回は、『日進市のおつきみどろぼう』について、ご紹介します。

おつきみどろぼうの今昔

ひいおじいちゃん・ひいおばあちゃん達が子どもの頃から、日進市では「おつきみどろぼう」というイベントが行われていたそうです。中秋の名月の日、軒先などに置いた台の上に、畑で収穫した里芋や手作りのお団子をお供えたそうですよ。
戦時中は一時中断していましたが、戦後間もなく復活したそうです。お供え物を子どもたちがもらって食べる、というルールも同じようにあったとのこと。
お供え物の内容がお菓子に変わったのは、ママ(今の私たち)世代になってから。「おつきみどろぼうです!」と声を掛けようになったのも、この頃からだったようです。
ただ、「声をかけて持っていってらどろぼうじゃない」、「いちいち声をかけられるのが煩わしい」という意見もあり、昔のようにこそっすり!お菓子をもらっていく地域も多かったようです。
いずれにしてもその時々で形を少しずつ変えながら、日進市ではずっと受け継がれてきた初秋の風習です。

おつきみどろぼうってなに?

中秋の名月(十五夜)の日に、あらかじめ軒先や玄関に用意されたお菓子を「おつきみどろぼうにきました!」「おつきみです」などと言っていただいて帰る、子どもたちのお月見イベントです。
今年の中秋の名月は9月12日(月)。だいたい日暮れ前~日没直後ぐらいの間に Rowe 行われます。

※参加しない人も、運転に気をつけて!
この日は薄暗くなるころから、小学生くらいの子供たちが自転車で行き回っています。参加しない人も車の運転にはくれぐれもご注意ください。

おつきみどろぼうの由来

「おつきみどろぼう」は、旧暦8月15日(新暦9月中旬)に全国各地で行われている子どもたちのお月見イベント。月からの使者と考えられている子どもたちが、お月さまへのお供え物をこの日に限って盗んでもいい!というものです。
十五夜の月は「中秋の名月」とも呼ばれ、特に美しいとされています。この時期は日本では農作物の収穫期でもあり、田畑で取れたものを供えて感謝する大切な行事でもありました。特に里芋は最盛期で皮付きのままふかしてきぬかつぎを供える習わしもあり「芋名月」とも呼ばれます。

『おつきみどろぼう』に我が家も参加したい!と思ったら

もらいに行くつもりなら、自分のおうちでも用意しましょう。

子ども会などが、ルールを決めてやっているところもありますが、どこのお家でも好意で準備されています。「おたがいさま」の精神で参加するなら、自分のおうちも軒先に用意してみましょう。

個包装のおかし(せんべいやラムネ、スナック菓子)が主流です。

中には手作りのお菓子や、紙パックのジュースを出すおうちもあるそうです。小さい子どもは食べられないものもありますが、どんなものがあるか、見に行くだけでも楽しいですね。

今まで続いてきた伝統的な風習です。これからもみんなが気持ちよく続けていけるようにしていきたいですね。

にっしん市の秋には、
『おつきみどろぼう』以外にも
こんなイベントがあります。



NPO法人ファミリーステーションRin お月見団子をつくろう (独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成対象事業)

毎年、お月見イベントを開催していますが、今年はお月見団子づくりをします。中秋の名月には夕方からお庭におつきみどろぼうのお菓子も用意しています。
お月見団子をつくろう
日時:平成23年9月10日(土) 10:30~12:00
場所:Rinのおうち 参加費:1家族700円
申込:NPO法人ファミリーステーションRin(電話0561-74-1080まで)

第10回 にっしん夢まつり

昨年から花火が復活し鳴子踊りを中心としたステージや様々な屋台が出ます。詳しくは広報にっしんをご覧ください。
(8月1日号と9月15日号に記事が掲載されています。)
日時:平成23年9月18日(日) 夢まつり10:00~20:00 夢花火18:40~19:30※荒天の場合は19日(祝)、花火は中止
場所:日進市役所駐車場

第12回 にっしん市民まつり

産業まつりや文化祭、図書館まつりなどがさまざまな場所で開催されます。
日時:平成23年11月13日(日)9:00~15:00
場所:市役所、JAあいち尾東日進支店、スポーツセンター、市民会館、図書館、にぎわい交流館内容:日進市産業まつり、にっしん文化祭※12日(土)から開催、健康・福祉フェスティバル、レクリエーションスポーツまつり、図書館まつり※5日(土)から開催、にぎわい交流館まつり

子ども会や地域によってルールはまちまちですが、小さい子どもだけの家庭では必ずやらなければいけない、というものでもありません。でも、せっかくだから参加したい!と思ったら簡単にをご紹介します。

徒歩か自転車で行ける範囲で、一人占めしない。

無理に遠くまで行く必要はありません。ご近所を夕涼みがてら散歩するつもりで、子どもと回ってみましょう。

お供えは子どもの数以上にたくさんもらわない、など最低限のマナーは守りましょう。



えほん紹介

「トンちゃんってそういうネコ」 (3歳位から)

この絵本を手に取ると、シマシマのネコの大きな顔が飛び込んで来ます。子どもたちはこれを見ると、まず「かわいい!〜!こわ〜い!」と色々な反応を見せてくれます。ページをめくっていくと、このネコは「オトコノコ」で「たくさんたべろ!」「オシッコもウンチも大きい」ネコだと紹介されます。子どもたちは「ワア〜っ!」と大喜び。「だけどもトンちゃんは足がひとつないの」で、急に静まり返ります。トンちゃんは、「はやくは走れないし、ケンカになってもおっかけられなし、女の子となかよくなっても、とられちゃたりする…」子どもたちの表情は複雑で、声も出ません。でもトンちゃんは「三本の足でゆっくりあるいたり、陽のあたる草の上でねたり、ニボシをたべたり、カオをあらったりするのがダイスキ……まんぞく、まんぞく。」足が3本でも、普通のネコと同じように生活しているようなので、子どもたちも少し安心。さいごのページでは、眠っているトンちゃんのそばに、白いメスねこが寄り添って眠っています。子どもたちはホッとした表情になります。「トンちゃんってそういうネコ」です。人が持てても、自分にはないものがある。それはもうどうしようもないし、それが私だ。それでいいのではないかと作者は言っています。私も同感です。



「トンちゃんってそういうネコ」
作・絵 MAYA MAXX
角川書店

離乳食紹介

白身魚のホイル焼きを離乳食に取り分けてみよう

【材料】

白身魚・しめじ・玉ねぎ・ほうれん草・マヨネーズ・醤油・酒・塩・アルミホイル

【1】白身魚は酒・塩でした味をつけ、マヨネーズは少量の醤油とまぜあわせる。

【2】しめじは根元を切り、小房に分け、ほうれん草は茹でて3cmの長さに切り、玉ねぎは薄切りにする。

【3】ホイルの上に魚・しめじ・ほうれん草・玉ねぎを盛り、マヨネーズをかけて包む。

【4】3をオーブントースターで魚に火が通るまで焼き、皿に盛る。

【取り分け離乳食の注意点】

*やわらかく煮た野菜を冷凍保存する場合はラップに包み指で粗く潰し、冷凍日を記入しておく(潰さないで冷凍するとカサカサになる。冷凍の食品は1週間をメドに使う)

*マヨネーズは生卵使用で全卵型もあるので、9〜11か月の使用はアレルギーに注意する。

離乳食への取り分けかた

【5・6か月】

魚は下味をつけずレンジで加熱し、茹でたほうれん草とともにすり潰し、だし汁か水を加え一煮立ちさせ、水溶き片栗粉でとろみをつける。

【7・8か月】

魚は下味をつけずレンジで加熱し細かくほぐし、ほうれん草と玉ねぎは茹でて細かく切り、だし汁か水を加え一煮立ちさせ、水溶き片栗粉でとろみをつける。

【9〜11か月】

ホイルの上に魚(下味をつけない)、食べやすく切り茹でたほうれん草・玉ねぎ・しめじを盛り、水でゆるめたコンソメ(クリーム スタイル)をソースの代わりにかけて包みオーブントースターで魚に火が通るまで焼く。

【12〜18か月】

ホイルの上に魚(下味をつけない)、食べやすく切り茹でたほうれん草・玉ねぎ・しめじを盛り、マヨネーズを上からかけて包み、オーブントースターで魚に火が通るまで焼く。

こぞだて 絵日記

「ゆっくりでいいじゃん!」

7月号で紹介させて頂いた“小さな妹”が1歳を迎えました!1歳とはいえ体が小さく4500g、60cmくらい、もう少しで寝返りができそうです!

ウォルフィッシュボン症候群という染色体障がいの特徴は低体重・低身長、けいれんが起きる事です。娘は合併症で心臓に穴があいていて、甲状腺ホルモンの異常もあります。心臓は手術を控えています。娘はその小さな体で一生懸命歩んでいます。マイペースでのんびりのんびりと。

娘が誕生してから一年はあっというまでした。始めは気がかり焦って娘の為になるならハビリや療育や病院選び…。障がいと向き合っていくのに必死で必死で。遅れを認めきれなかった所もありました。でも2つ年上の息子がおもちゃざわつた!すごいね!と妹をあやしめている姿をみて、私、ちゃんと受け止めてないと泣けてきました。この子と同じ速度で歩んでいかなくちゃ。急いだって仕方ない。ゆっくりでいいじゃん!子どもの今は今だけ。できることもできないことも全部今しかない!悩んだり嘆くより、どんなことも喜んで笑いながらゆっくり進んでいこうと思います。



Q. 「〇〇の秋といえば?」

A. ★我が家は芸術の秋美術館めぐりがしたいところだけど、

やんちゃな息子ははしゃいで厳しいだろうから、自宅でクレヨンや絵具、小麦粉粘土で遊びます。(田)

★やっぱり食欲の秋毎年何かと味覚狩りにでかけるけど、今年は何にしようかな。梨?林檎?やっぱ葡萄かなあ! (柑)

★超インドア派なので、今年はスポーツの秋!と行きたいなあ。…「近所の公園で子どもと遊ぶ」が関の山かしら…?(Q)

★我が家はというより、私の願望になりますが、布小物をつくる秋を目指します。(古)

★私は運動の秋!産後ちっとも体重が減らない〜(T_T)平日は難しいけど、せめて週末早起きしてランニングだあ! (磯)

★今までやったことのないことにトライしてみようかな?お裁縫とか…。娘のスカートとか、自分で作れたらいいな。秋に向けて家庭で収穫できる野菜を作ってみます。気持ちのいい秋晴れに、庭に大きな画用紙を広げて、子どもと一緒に大胆な(モダン?)アートに挑戦します!(山)

★平穏で普段と変わらない秋。食べ過ぎず、遊び過ぎず、何かを無理に頑張るのではなくのんびりドーンと構えて日々を楽しむ秋にしたいな。(杜)



今年の夏は夏の感染症目白押しでした。手足口病、とびひ、ヘルパンギーナ。兄妹揃って一通りやりました。…アデノと溶連菌はやってないけど、もういいだろう。

用事があって子供達の夕食後に帰宅した私。夕食を食べていると、息子が「ママ、見て〜!!」と嬉しそうに虫かごを持ってきた。「なにになに〜??」と私が虫かごを覗き込むと、息子が「んとね〜。カマキリさんが餌のバッタさん食べてるところ!」とめっちゃ嬉しそう!…ママ、一気に食欲減退。まだ息子にTPOは分かんないけどさ…。

うちの娘は言葉の通じない相手にもよく怒っている。砂にお絵かきしていたら、アリに向かって「こないで!」。波打ち際で遊んでいて、寄せてきた波に「あっちいってっていってでちよー!!」最後には「もうあしよんであーげない!!」笑えるけど可愛い。

実家に帰省中、おじいちゃんに20分ほど抱っこされてお散歩に行った息子。そのまま寝てしまい、翌朝もおじいちゃんのおががしていた。



日誌 図書館 情報

図書館じどう書架受付の後ろの棚にふあまっぷバックナンバーがファイリングされています。こちらも活用してくださいね!!

☎0561-73-4123

読み聞かせ・お話し

2〜3歳の幼児向け/毎週水曜日午前11時〜11時20分
幼児〜小学校低学年向け/毎週土曜日午後2時〜2時30分

休館日 9/1(木)、5(月)

一部休館日(玄關ホール、1階会議室のみ開館)
9/12(月)、26(月)

広報にっしんを
活用していますか?

毎月1日号の「子育てナビ」のページには、子育て情報が掲載されています。ぜひチェックして、活用してください。

にっしん子育てナビ 「ふあまっぷ」

【発行】日進市福祉部児童課
日進市蟹甲町地下268 TEL/0561-73-1049 FAX/0561-72-4554
【編集】NPO法人ファミリーステーションRin&でんふあまっぷ
日進市岩藤町見63 TEL&FAX/0561-56-1150
e-mail/rin@npo-rin.net

◆発行部数/月刊2000部(毎月月初発行)

◆ふあまっぷは、市内公共施設、ご協力いただける民間施設にて無料配布しています。

ふあまっぷに情報を載せてもOKというグループ、団体等を募集しています。ふあまっぷは、市内在住・子育てまっ最中のでんでんふあまっぷが作っています。毎月編集会議を行っています。是非あなたも参加してください。お子様連れ大歓迎です。ファミリーステーションRinまでご連絡お待ちしております。

